

まちかど アルバム



鳥取バスターミナルビル 2階

レディオバード 「RADIO BIRD」開局

8月8日(火)、県内で初となるコミュニティFM放送局「FM鳥取(愛称:RADIO BIRD、82.5メガHz)」のスタジオが鳥取バスターミナルビル2階に完成し、関係者に披露されました。放送エリアは鳥取市のほぼ全域と八頭町の一部で、8月25日から行政情報やイベント案内、災害情報など、身近な話題を提供しています。アナウンサーの幸田慶子さんは「日常生活のBGM、スパイスとなるような身近な話題、そして役に立つ情報を提供していきたい」と抱負を語っていました。みなさんはもう、お聴きになりましたか。

若桜・智頭街道

第42回鳥取しゃんしゃん祭り

8月12日(土)、「燃えろ!シャーンシャーン傘輪舞」をテーマに、「第42回鳥取しゃんしゃん祭り」が開催されました。今年から8月の第2土曜日開催となったこともあり、過去最高となる80連、約4千人の踊り子と12万8千人の観客が参加。今年とはくに、姉妹都市韓国清州市の舞踊団が参加したほか、新たに「すず心」という鈴を使った楽器を持って自由に踊る「すずっこ踊り」も加わり、街中が熱気に包まれました。踊りの雨乞い効果があったのか途中激しい雨に見舞われる場面もありましたが、踊り子のみなさんは最後まで元気いっぱい踊り続けました。踊り子のみなさんをはじめ、祭りにお越しくださったみなさん、そして、裏で支えてくださったみなさん、本当にありがとうございました。



気高地域

「貝殻恋唄」貝がら節祭りで初披露

8月4日(金)と5日(土)の2日間にわたり恒例の「貝がら節祭り」が開催され、祭りの中で民謡「貝がら節」を題材に作られた「貝殻恋唄」が披露されました。この歌は、愛する人への思いと望郷の念を美しく描いた民謡調演歌で、9月6日の全国発売に先駆けて「貝がら節」のふるさと気高町で披露されたものです。両日ともステージで歌手の成世昌平さんが歌を披露するとともに、作詞家のもず唱平さん、作曲家の聖川湧さんが歌に対する思いを語り、会場に詰めかけた大勢の観客から盛大な拍手を浴びていました。



河原町中央公民館

いい仕事してますね～

8月1日(火)から7日(月)まで、河原町中央公民館で「'06山陰新協河原展」が開催されました。これは、優れた芸術作品を周近で鑑賞できる機会を設けようと河原町文化協会が毎年開催しているもので、今年で6回目。県内作家の絵画、彫刻、工芸、写真など67点の力作が展示された会場には、期間中約500人が訪れました。毎年楽しみにしているという人も多く、主催者の説明を聞きながらひとつひとつの作品に見入っていました。

